



▲「いま私たちにできること」を意見発表しました

暑中お見舞い申し上げます。播磨町の海辺では夏の風物詩であるタコの天日干しも始まりました。暑さ対策をして、熱中症にならないよう御身体ご自愛ください。

◆8月1日中央公民館で「自殺予防講演会」を開催しました。講師は「NPO法人自殺対策支援センターライフリンク」代表の清水康之氏で、「若者の自殺をどう防ぐか～若者の自殺の現実と対策の課題～」というテーマでした。ご講演のあと、トークセッションを行い、中学校の養護教諭、民生委員児童委員、私の3人がパネラーとして、意見発表させていただきました。大変重いテーマではありますが、全国で毎年多くの方々が、自らの命を絶っているという現実に、私たちは改めて向き合う必要があります。播磨町におきましても、「自殺対策部会」を組織し、全庁的に取り組んでいます。これまでも啓発グッズの作成、研修会や講演会、ゲートキーパー養成講座などを開催してきており、昨年には「播磨町自殺対策計画」～すべてのいのちをみんなで支える まちづくり～を策定しました。そうした計画を基に関係機関、諸団体、地域ボランティアなどと連携し、自殺予防の啓発に努めているところです。また、播磨町では昨年、福祉会館に総合相談窓口も設置いたしました。周囲に悩みを抱えて追い込まれているような方がいらっしゃいましたら、ぜひご相談していただきたいと思います。

◆7月15日、「兵庫播磨リトルリーグ」の全国大会出場に向けた壮行会が行われました。試合ができるぎりぎりの9人だけで戦うということで、一人ひとりの決意も固く、熱気のある壮行会でした。全国大会では残念ながら2回戦で敗退ということになりましたが、その団結力とパワーで、これからもがんばってくださいね。

播磨町長 清水ひろ子

春の叙勲 瑞宝小綬章

企画グループ ☎079(435)0356

上野添在住の向山壽孝さん(国立明石工業高等専門学校名誉教授)は、長年の技術者育成教育に携わると共に主として橋梁構造の力学的性状に関する基礎研究の功績が認められて受賞されました。在職中は、橋工学、情報処理、構造設計学ほかを担当科目とし、熱心に学生の指導にあたられました。



▲向山壽孝さん(上野添)

また、平成19年度から中央公民館のパソコン教室の講師として現在も活躍されています。

兵庫5カ国交流会議 ふるさと産品交流

企画グループ ☎079(435)0356

兵庫県内の旧5国の市町(但馬国:香美町、丹波国:丹波篠山市、摂津国:猪名川町、淡路国:淡路市、播磨国:播磨町)で構成している兵庫5カ国交流会議において、ふるさと産品交流事業が行われました。

今年は7月20日の淡路市夏まつりで、各市町の産品を持ち寄ってPRと販売を行いました。当日は猪名川町の「いなぼう」、淡路市の「あわ神・あわ姫」といせきくん・やよいちゃんも登場。県内外からの多くの来場者に、5カ国交流会議ならではのコラボレーションを楽しんでいただきました。



▲着ぐるみたちも市町をPR



楽屋裏
はりま暮らしの便利帳2020を2月に発行する予定です。これは、行政情報を播磨町が提供し、広告販売を株式会社サイネックスが行う官民共同事業で作製するものです。皆さまのご理解とご協力をお願いします。(宮)

2019播磨町サマーフェスティバルinはまだ

スポーツクラブ21はりま ☎079(437)2201

サマーフェスティバルが7月27日に催されました。昨年は雨天中止となったため、2年ぶりの開催です。



▲総おどりの輪

ステージでは司会の人気DJお2人の軽妙なトークにも盛り上げられ、様々なジャンルの出演者が全力で演目を披露されていました。

総踊りではいせきくん・やよいちゃんも踊りに参加し、子どもたちに囲まれて楽しそう。模擬店や抽選会もあり、会場内は家族連れや友達グループで大いににぎわいました。

子どもたちがアカミミガメの捕獲調査体験

すこやか環境グループ ☎079(435)2721

毎年、播磨町立図書館とすこやか環境グループとが共催で「夏休みおもしろ教室」を開催しています。今年度も「3R(リデュース・リユース・リサイクル)・生物」などをテーマに8講座を開催しました。その講座の1つとしてアカミミガメの捕獲調査体験教室が8月5日に開催され、15組のご家族にご参加いただきました。アカミミガメの特徴や外来生物について学びました。

外来生物とは、もともとその地域に生息していなかったにもかかわらず、人間の活動によって意図的・非意図的に持ち込まれた生物のことを言い、その外来生物が原因で、在来の自然環境や野生生物に深刻な悪影響を及ぼす場合があります。

1. 外来生物をむやみに他の地域に「入れない」
2. ペットとして飼育している外来生物を「捨てない」
3. 既にその場所に存在している外来生物を他の場所に、「拡げない」

未来の子どもたちに日本本来の自然環境を残せるかどうかは、これらのルールを私たち一人ひとりが正しく理解し、今後しっかり守っていくことができるかにかかっています。



▲ワナにかかったアカミミガメ

夏休み子どもチャレンジ教室

スポーツクラブ21はりま ☎079(437)2201

7月30日と31日の2日間、播磨町と朝来市の小学生が交流し様々な体験をする、チャレンジ教室が実施されました。初日は朝来市で魚のつかみ取りをした後、山の木々の間を滑り降りる迫力のジップスライドにチャレンジしました。2日目は消防署の見学や、うみえーる広場でのフットサル大会で暑さに負けないほど盛り上がりました。

子どもたちは、新しい友達と一緒に貴重な体験をして、一回り大きくなったように見えました。



▲人気のジップスライド



▲杉木立の中で楽しく交流しました



2歳



たにざわ かほ
谷澤 薫穂ちゃん
(西野添)

いつまでも笑顔で。
(ママ・パパより)

※撮影時の年齢です。